

発行 | 字国場自治会
発行責任者 | 嘉数 正秋

那覇市国場95番地
TEL 098-855-3165
FAX 098-855-1811

写真 | 寺小毛の松

行事予定

9月

▼18日(月・祝) 敬老会
└ 午後1時30分～

▼22日(金) トーカチ(旧暦8月8日)

▼29日(金) 観月会(旧暦8月15日十五夜)
└ 午後7時～

10月

▼21日(土) カジマヤー(旧暦9月7日)

もくじ

- 交流会 開催
- 第6回 慰霊祭
- 第34回 学事奨励会
- 五月ウマチー、六月ウマチー
- 花卉園芸部会 視察研修
- 1班ボウリング大会
- 複合ビル 名称公募
- 長寿の御祝い

7月15日(土)

団体・愛好会・自治会役員交流会 開催

午後6時より公民館2階ホールにて自治会活動の更なる活性化を目的に団体・愛好会の皆様方と自治会役員、コーポレーション役員で交流会を開催した。交流会では団体・愛好会の方から活動報告があり、自治会役員

及びコーポレーション役員からは今後の自治会活動への抱負が力強く語られた。引き続き懇親会では木会の玉城正昭会長から乾杯の音頭をいただき、懐かしの写真やDVD映像を鑑賞しながらユンタク



が行われた。

6月11日(日)

1班ボウリング大会

恒例の1班のボウリング大会が4年ぶりにエナジックサザンヒルで行われた。95歳の渡嘉敷キヨさんから4才児まで総勢27名が参加しガーターが出るとガックリ、スピアやストライクで大喜び。2ゲームを行い笑いと汗を流した。そのあと公民館で慰労会を行い、飲



だり食べたりおしゃべりをしたりと楽しい1日を過ごすことができた。

複合ビル(仮称)名称公募について

旧J A おきなわ国場支店跡地に新築中のビル名称を公募いたします。
詳細は別紙「公募案内」をご覧ください。

祝

長寿の御祝いを迎えられた皆さま、おめでとうございます

【トーカチ(米寿)】11名

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1班 城間次郎(大前) | 4班 嘉数ヨシ(新殿内屋敷小) |
| 1班 城間盛助(下城間) | 5班 嘉数健英(前城間) |
| 2班 嘉数義雄(門新屋) | 5班 嘉数キヨ(二男新屋敷又前) |
| 2班 玉城栄昌(上宜保) | 6班 嘉数和子(新屋敷) |
| 3班 渡慶次ツル子(嘉数三男) | 7班 嘉数シゲ(東玉井) |
| 3班 山城千代子(山城) | |

【カジマヤー】1名

- 5班 玉城富四郎(新宜保小)

【百寿】1名

- 7班 嘉数武松(前又上城間)

五月ウマチー、六月ウマチー

7月2日(日)(旧暦5月15日)に五月ウマチー、8月1日(火)(旧暦6月15日)に六月ウマチーが行われた。拝殿にお供えするウンサク(御神酒)の仕込みや、婦人会と女性評議員の皆様の協力による準備が早朝から公民館調理室で行われた。午前9時からの公民館の火の神(ヒヌカン)と弥勒神を拝んだあと、根家城間家の拝殿へのお供えを皮切りに城間家の御井(ウカー)から登野城之御嶽の御井まで8箇所を拝みを行った。正午に根家拝殿で昼食を供え、午



後4時から根家、前又御嶽、登野城之御嶽に準備した供物をお供えし、最後に根家拝殿へ夕食を供えてウマチーを終えた。当日は評議員の方々をはじめ婦人会の皆様の協力に



より滞りなく行事が行われた。ご協力ありがとうございました。ウマチーは主に会長以下評議員などで行っているが、国場自治会会員の皆様も参加される事で国場の成り立ちや行事への理解が深くなると思う。

花卉園芸部会 視察研修

「いろいろな植物を好きになって多くの知識を身につける」を目的に7月6日(木)、やんばるへの視察研修を実施致しました。国場公民館前を観光タクシーに乗車し、目的地の熱帯ドリームセンターに到着。見たことのないランの数々、熱帯果樹のパラミツ・カカオ等観賞。そのあと食事会場に向かい、ランチタイムで美味しい料理を舌鼓。最後に今帰仁をまわって



花々の香りを楽しみ、無事国場公民館前に到着。安全運転で案内して頂いた第一交通の石

嶺智子様にお礼申し上げ解散いたしました。会員の皆様お疲れ様でした。
(嘉数シゲ子)

第6回 慰霊祭

去る6月25日の午前10時より上又毛にて、国場自治会第6回慰霊祭が行われた。今年は実に4年ぶりに参加制限を行わない形での開催となり、天候にも恵まれ自治会会員、評議員併せて55名が慰霊祭に参加された。慰霊祭は参加者全員により慰霊碑に黙とうを捧げた後に、婦人会を代表して嘉数梨枝子会長により千羽鶴が献納された。この千羽鶴は婦人会の皆様が夜遅くまで心を込めて折り上げられたそうだ。続いて自治会長からの式辞、字国場遺族会を代表して嘉数昇明様より献花の後、去る沖縄戦で犠牲になった戦没者



307名の皆様への追悼のことばを頂いた。お二人のあいさつでは戦争の悲惨さや二度と戦争を起こしてはいけないとの気持ちと、ロシアによるウクライナ侵攻、台湾近辺で緊張が高まるなど不安定な時



代だからこそ、このような草の根の慰霊活動の大事さが語られた。その後参加者全員により、慰霊碑への一般焼香が行われ、約1時間の国場自治会第6回慰霊祭を終える事ができた。

8月4日(金) 第34回 学事奨励会

台風6号の影響で開催が心配された中、幸いにも風も収まり無事開催することができた。コロナ禍では作品の展示ができず広報誌での紹介のみで行われていたが、今回は4年ぶりに公民館2階ホールで作品展示を行った。数多くの子供たちから素晴らしい作品の提出があり、作品提出者へは自治会からの賞品授与と一緒に、婦人会の皆さんが手作りした塩入りのお守りスト



ラップがプレゼントされた。また、当日はクローン・コトラによる

バルーンアート(風船芸)があり大変好評だった。